

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月7日(2021.1.7)

【公開番号】特開2020-14932(P2020-14932A)

【公開日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2020-004

【出願番号】特願2019-198866(P2019-198866)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月19日(2020.11.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

抽選手段による抽選結果に基づいて遊技を進行するとともに、

発光体が実装される複数の装飾基板を有する遊技機であって、

前記装飾基板のうち特定装飾基板は、遊技者による操作が可能な操作部に備えられ、

前記特定装飾基板は、発光体が実装される第1実装面と発光体が実装されない第2実装面を有し、

前記特定装飾基板の発光体が実装される第1実装面は、白色塗膜が略全面に形成されると共に、該白色塗膜の上に黄色で形成されて発光体を特定可能な表記部を有し、

前記特定装飾基板の発光体が実装されない第2実装面には、白色と異なる色の外装を備える電子部品が実装される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、発光手段が実装される装飾基板が取り付けられた遊技機が提案されている（例えば、特許文献1）。このような発光手段による発光演出を用いたバリエーションのある演出を遊技者に提供している。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献1】特開2016-154676号公報（段落[0019]、図5）

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、近年では、発光演出にて遊技興趣の低下を抑制する新たな実施態様が望まれている実情にある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊技興趣の低下を抑制することができる遊技機を提供することにある。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、

抽選手段による抽選結果に基づいて遊技を進行するとともに、

発光体が実装される複数の装飾基板を有する遊技機であって、

前記装飾基板のうち特定装飾基板は、遊技者による操作が可能な操作部に備えられ、

前記特定装飾基板は、発光体が実装される第1実装面と発光体が実装されない第2実装面を有し、

前記特定装飾基板の発光体が実装される第1実装面は、白色塗膜が略全面に形成されると共に、該白色塗膜の上に黄色で形成されて発光体を特定可能な表記部を有し、

前記特定装飾基板の発光体が実装されない第2実装面には、白色と異なる色の外装を備える電子部品が実装される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の遊技機においては、遊技興趣の低下を抑制することができる。